

陳 情 書

日頃より、住民生活本位の行政にご尽力いただいていることに敬意を表します。

さて、現在、中東情勢の悪化を背景に、原油・ナフサを原料とする建設資材や関連資材において、急激な価格高騰と供給不安が広がっています。断熱材、防水材、塗料、シンナー、塩ビ製品、屋根材など多くの資材で、価格改定や受注制限、納期調整、生産停止などが相次いで通知され、現場では「見積もりができない」「契約済み工事でも採算が崩れる」「材料が入らず工期が読めない」といった深刻な声が広がっています。実際に、断熱材や防水材、塩ビ製品などで大幅な値上げが示され、シンナー不足や受注制限、納期調整の実施も確認されています。

とりわけ東京では、住宅建設・リフォーム需要の規模が大きく、今回の資材価格高騰と供給停滞は、住民の生活と中小事業者の経営に直接大きな影響を及ぼします。このままでは、工事遅延や契約トラブル、資金繰り悪化、倒産などにつながるおそれがあります。建設業は「衣・食・住」の「住」を担い重要なインフラに関わり、様々な自然災害の防災・減災に重要な役割を果たしています。地域に建設事業者と従事者がしっかりと存在している事が重要となっています。

つきましては、狛江市として下記事項を緊急に講じるよう要請いたします。

記

1. 狛江市発注工事等において、資材価格高騰や供給遅延の実情を調査し、それを踏まえ設計変更、契約変更、工期延長等を柔軟に運用すること

狛江市発注工事および関連工事において、資材価格の急騰や納期遅延が生じた場合には、受注者からの申し出を実情に即して丁寧を受け止め、設計変更、契約変更、工期延長等を迅速かつ柔軟に取り扱うよう徹底してください。

2. 中小建設事業者・専門工事業者の経営悪化を防ぐため、緊急の経営支援策を講じること

狛江市内の中小工務店、専門工事業者、リフォーム事業者、建材販売店等が、資材不足や価格高騰によって急激な資金繰り悪化に陥らないよう、

制度融資の活用拡大、要件緩和、返済条件の柔軟化、相談体制の強化など、実効性ある支援策を講じてください。

あわせて、資材高騰と供給不安の影響を受ける事業者の実情を踏まえ、助成、相談、経営支援など、独自の支援策を早急に検討してください。

3. 原材料、建設資材の供給が途絶える事により、営業の継続が困難な状況に陥った場合の自治体独自の収入支援策を創設すること

私達の仕事は材料が無ければ仕事自体することができず、収入はすぐに途絶えます。生活困窮状態に陥った場合の生活支援金など、自治体独自の施策を創設することを求めます。

4. 建設資材の価格高騰・供給制約の実態把握を行い、関係団体・事業者への情報提供を強化すること

狛江市として、市内建設現場や流通段階で、どの資材にどの程度の供給制約、納期遅延、価格高騰が生じているのか実態把握を進めてください。あわせて、国や都の動向、支援制度、相談窓口等を整理し、中小事業者が活用しやすい形で迅速に情報提供してください。

5. 建材流通の目詰まりの早期解消に向け、関係団体・関係機関と連携して対応すること

シンナー、断熱材、防水材、塩ビ管・継手など、現場停止や工期遅延に直結する資材について、流通の停滞が長引かないよう、メーカー、流通業者、業界団体、国や都の関係機関等との情報共有を強め、供給状況の把握と早期の目詰まり解消に向けた対応を進めてください。

6. 便乗値上げや買い占めが疑われる事例について実態把握を行い、必要な対応を国、都、関係機関に求めること

現場では、急激かつ大幅な値上げや、購入制限、在庫の偏在をうかがわせる事例も指摘されています。狛江市として、こうした実態の把握に努めるとともに、不合理な便乗値上げや買い占めが疑われる場合には、関係機関への情報提供や、国・都・関係機関に対する必要な対策の実施を求めてください。

7. 住宅建設・リフォームに関する住民・事業者向け相談体制を強化すること

資材不足や価格急騰により、追加費用負担、工期遅延、仕様変更等をめぐる相談や紛争の増加が懸念されます。住民および事業者が早期に相談できるよう、住宅、消費生活、中小企業支援の関係部署が連携し、相談・調整体制を強化してください。

8. 国に対し、原材料・建設資材の供給安定化と価格高騰対策を速やかに講じる要請をするとともに、根本解決となる戦争終結に向けた有効な手立てを講じることも要請すること

今回の問題は自治体だけで解決できるものではありません。狛江市として、国に対し原材料・建設資材の供給安定化、価格高騰対策、必要な支援策など速やかな対策を求めるとともに、根本解決に向け、日本国憲法の理念を基に、米国、イスラエル、イランの各国へ外交力をもって、戦争終結に向けた有効な手立てを講じるよう強く要請をしてください。